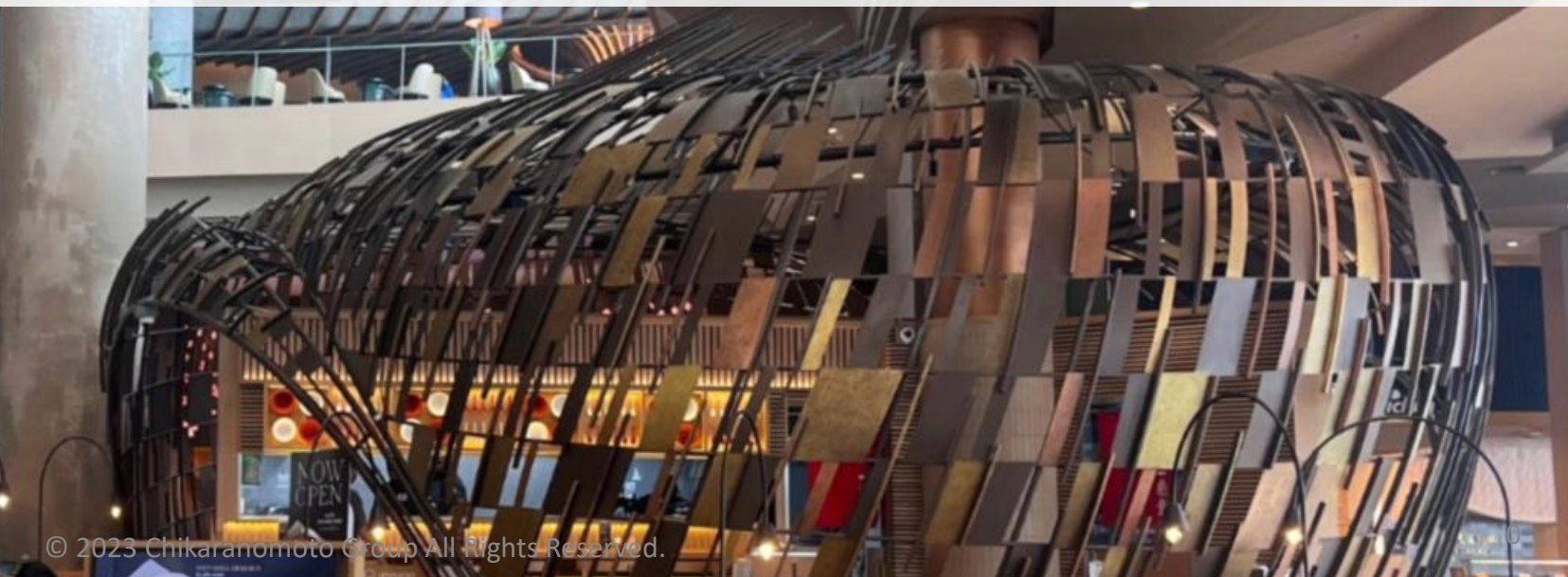




株式会社 かの源ホールディングス 【証券コード: 3561】

2023年3月期 第3四半期決算補足説明資料

2023年2月14日



- 1. 2023年3月期 Q3業績報告** P.2~P.20
- 2. 2023年3月期 (今期) 計画** P.21~P.25
- 3. 付属資料** P.26~P.32

1

2023年3月期 Q3業績報告

連結売上高前年同期比は33.3%増。国内は、第7、8波感染拡大や労働者不足の影響を受けたが、前年同期比7.1%増。海外は、期初は一部エリアにおいて感染の影響があったものの、早期に回復し、前年同期比80.0%増。営業利益、営業利益率ともに修正計画、前年同期、コロナ禍前同期を全て上回る

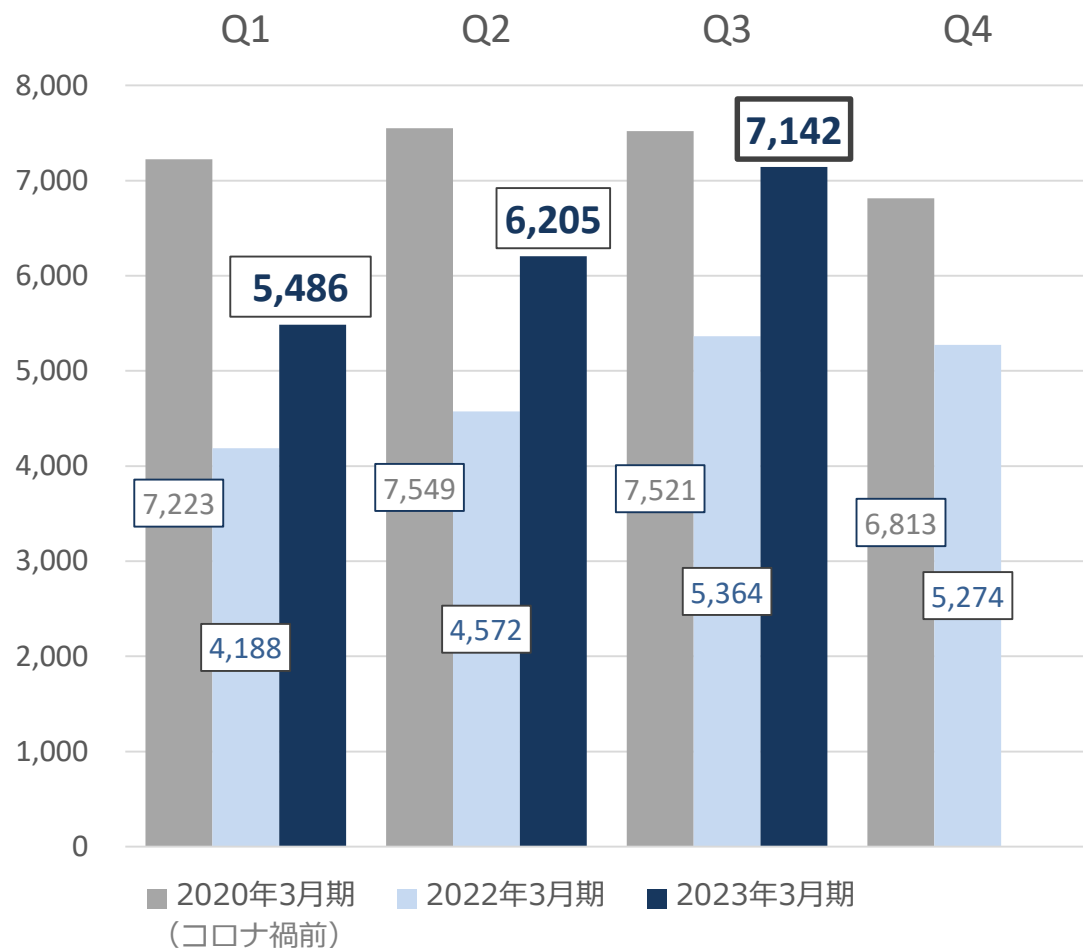
	計画比 今期修正計画Q3比較	前年同期比 前期Q3比較	コロナ禍前同期比 2019年Q3比較
売上高 18,834 百万円	+2.4%	+33.3%	-15.5%
営業利益 1,561 百万円 営業利益率 実績 8.3%	+262 百万円	+960 百万円	+856 百万円 コロナ禍前 3.2%
当期純利益 1,201 百万円 当期純利益率 実績 6.4%	+117 百万円	+1,067 百万円	+671 百万円 コロナ禍前 2.4%

※修正計画については2022年11月14日開示
 通期連結業績予想修正に関するお知らせをご覧ください

連結四半期別売上高・営業利益推移

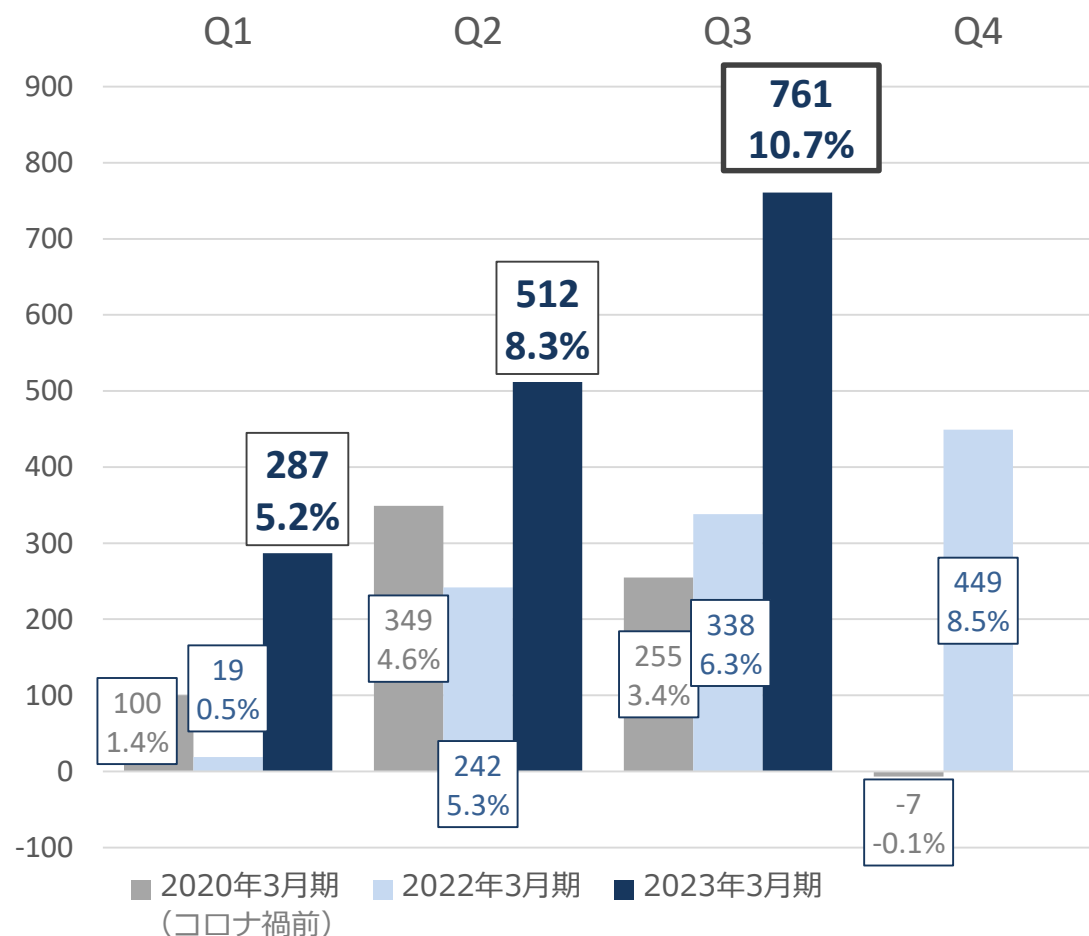
売上高はQ1から引き続き、前年同期比30%以上増を継続
営業利益も、前期及びコロナ禍前同期を上回る

売上高



営業利益 (下段は営業利益率)

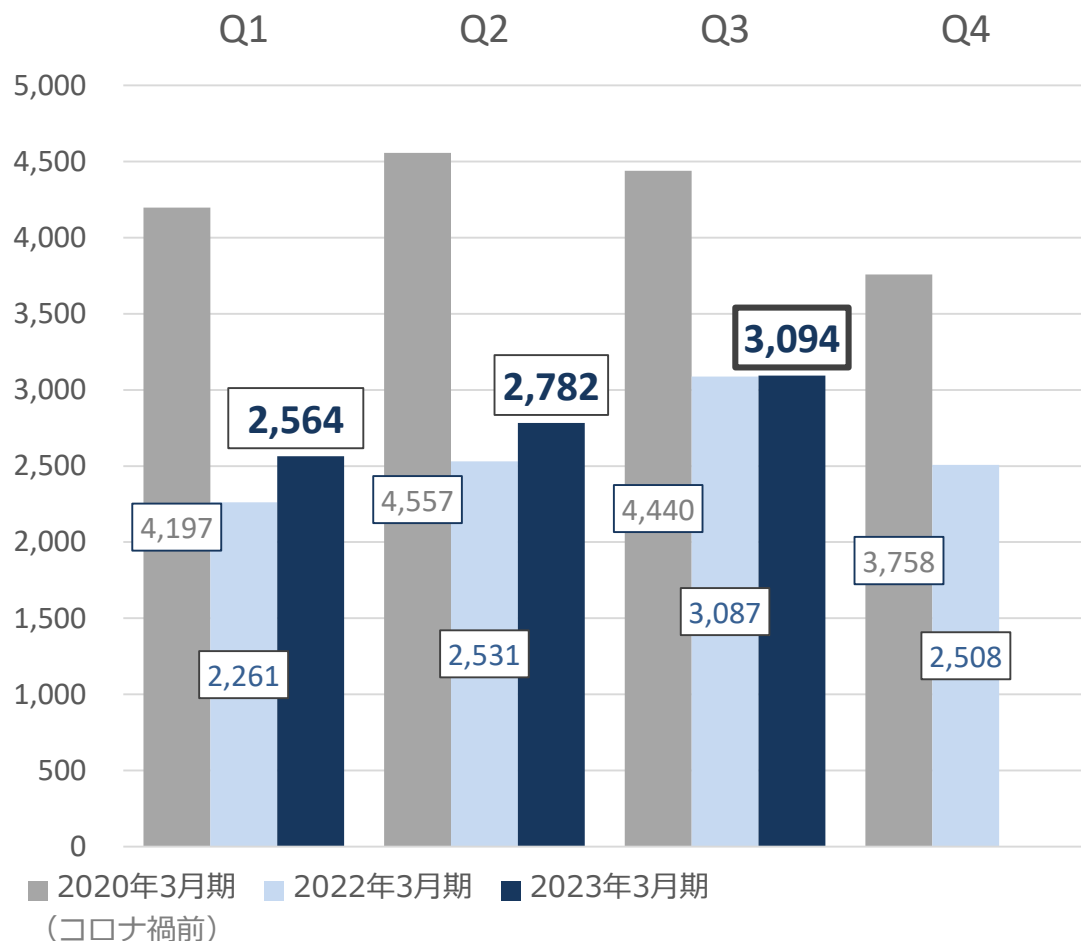
単位：百万円



国内店舗運営事業 四半期別売上高・営業利益推移

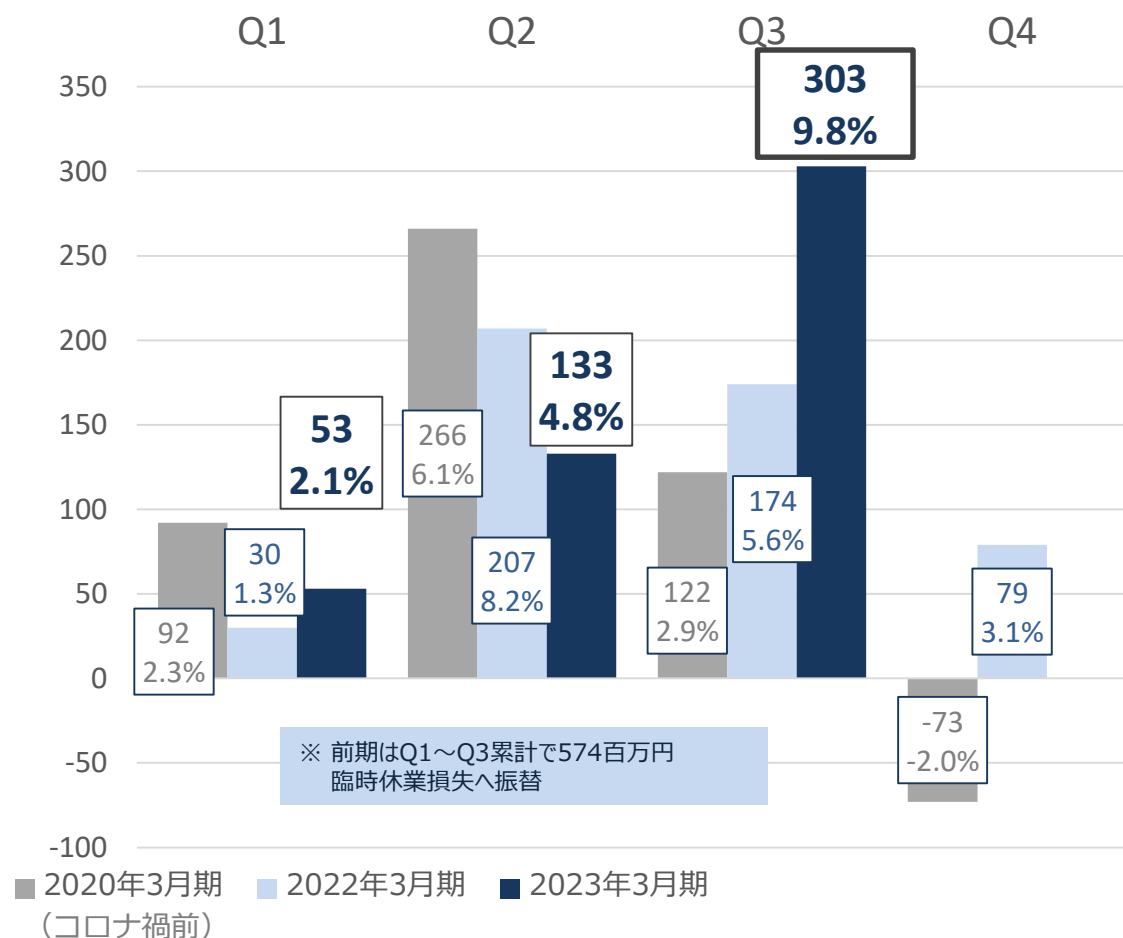
国内売上高は、前年より直営店舗数が12店舗減少(内、PANDA EXPRESS8店舗)しているものの、売上前年同期比7.1%増。インバウンドの戻りも徐々に始まり、既存店前年同期比は14.3%増であり好調に推移
 営業利益は前年同期比18.7%の増加、DX施策等により収益性が改善

売上高



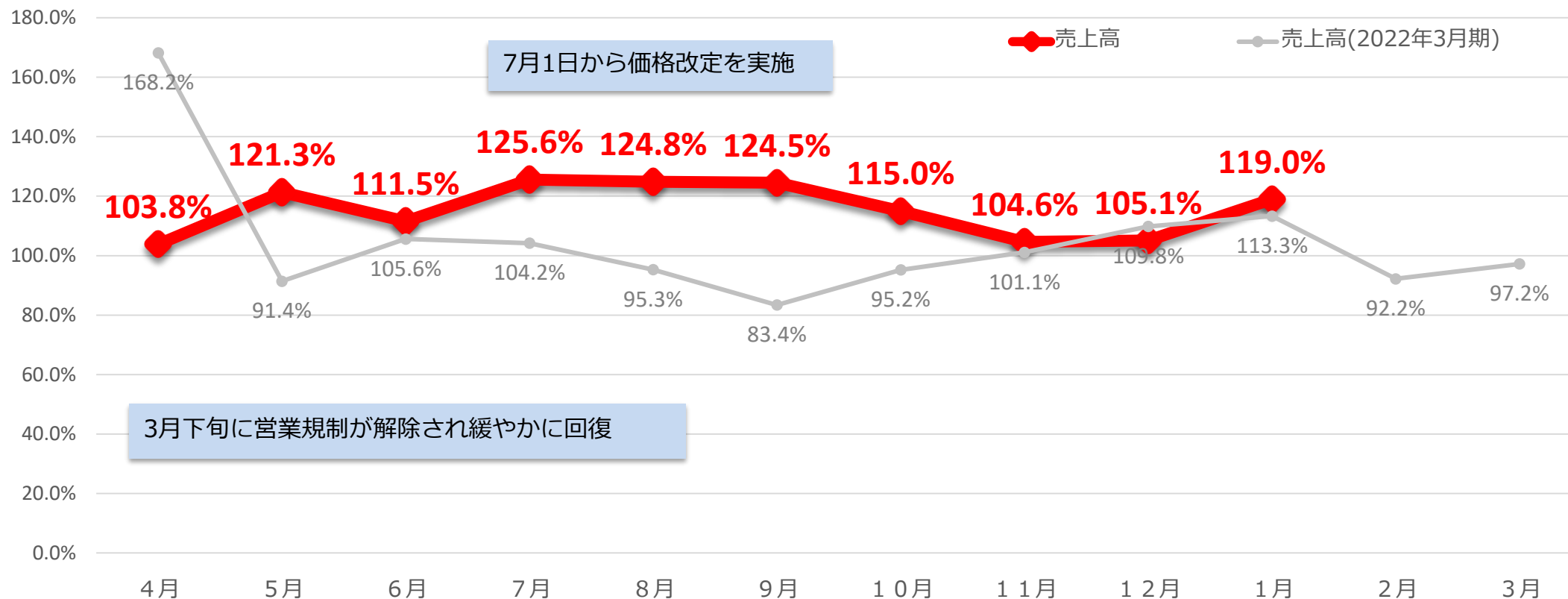
営業利益 (下段は営業利益率)

単位：百万円



国内既存店前年比114.8%（1月まで累計）

2023年3月期 国内既存店の売上高/客数/客単価の推移



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
売上高	103.8%	121.3%	111.5%	125.6%	124.8%	124.5%	115.0%	104.6%	105.1%	119.0%			114.8%
客数	102.8%	119.9%	108.6%	117.6%	118.0%	116.4%	107.9%	97.2%	98.3%	111.1%			109.0%
客単価	101.0%	101.2%	102.6%	106.8%	105.8%	106.9%	106.6%	107.6%	106.9%	107.2%			105.4%

■ 売上高

- ✓ 前年より直営店舗数が12店舗減少(内、PANDA EXPRESS 8店舗)しているものの、売上前年同期比7.1%増
- ✓ インバウンドの戻りも徐々に始まり、既存店前年同期比は14.3%増であり好調に推移
- ✓ Q3では新規に一風堂4店舗を出店
(ゆめモール西条、四条烏丸、健軍東町、KAY発寒)

■ 営業利益

- ✓ 2022年4月に社員人件費の平均4%のベースアップを実施済、さらに、通期でアルバイト時給単価を上げ、人材確保に努める
- ✓ 原材料や水光熱費の上昇に対応し、7月1日より価格改定
- ✓ モバイルオーダーやタブレットオーダー導入等、DX施策により収益性が改善



冷凍自販機
「ど冷えもん商品」味噌白丸



TAO秋フェス商品
TAO鶏豚かさね味



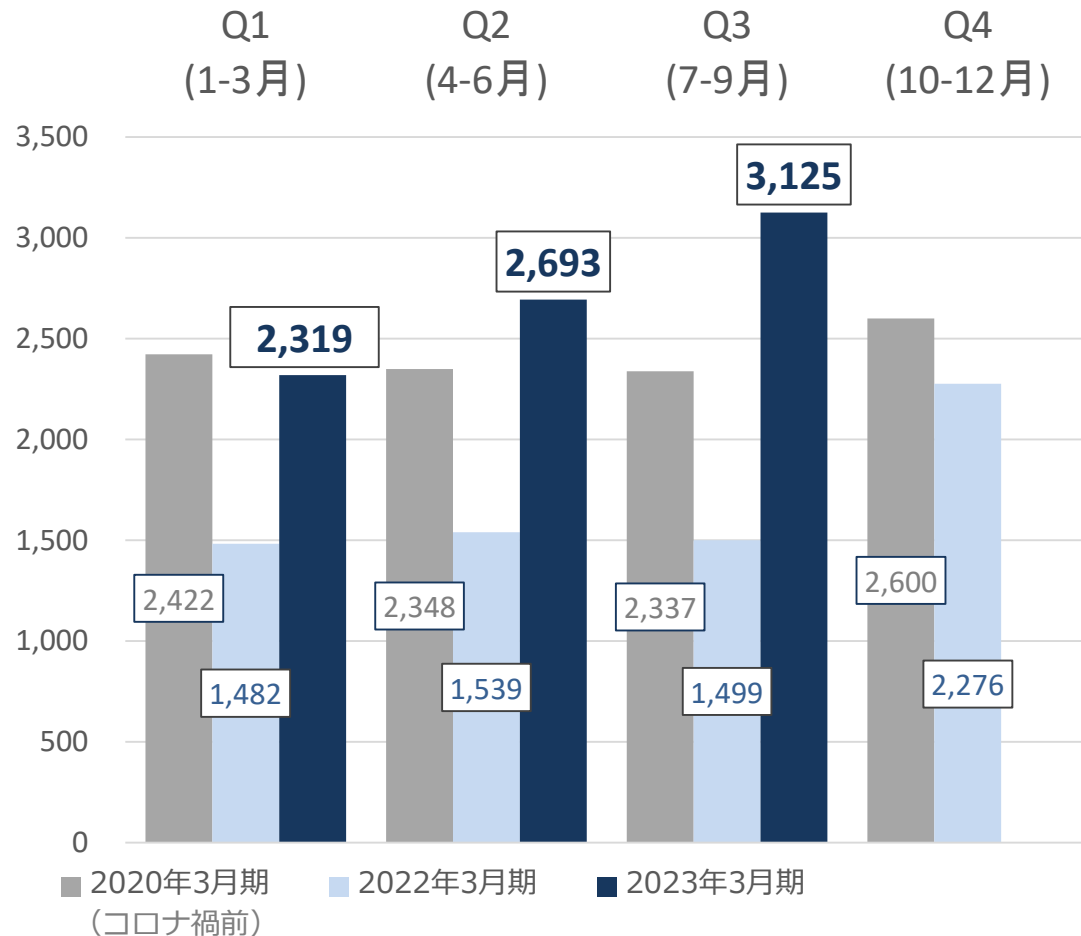
こども食堂商品
鶏豚ソバ



一風堂仙台西口店限定商品
黒麻油とんこつラーメン

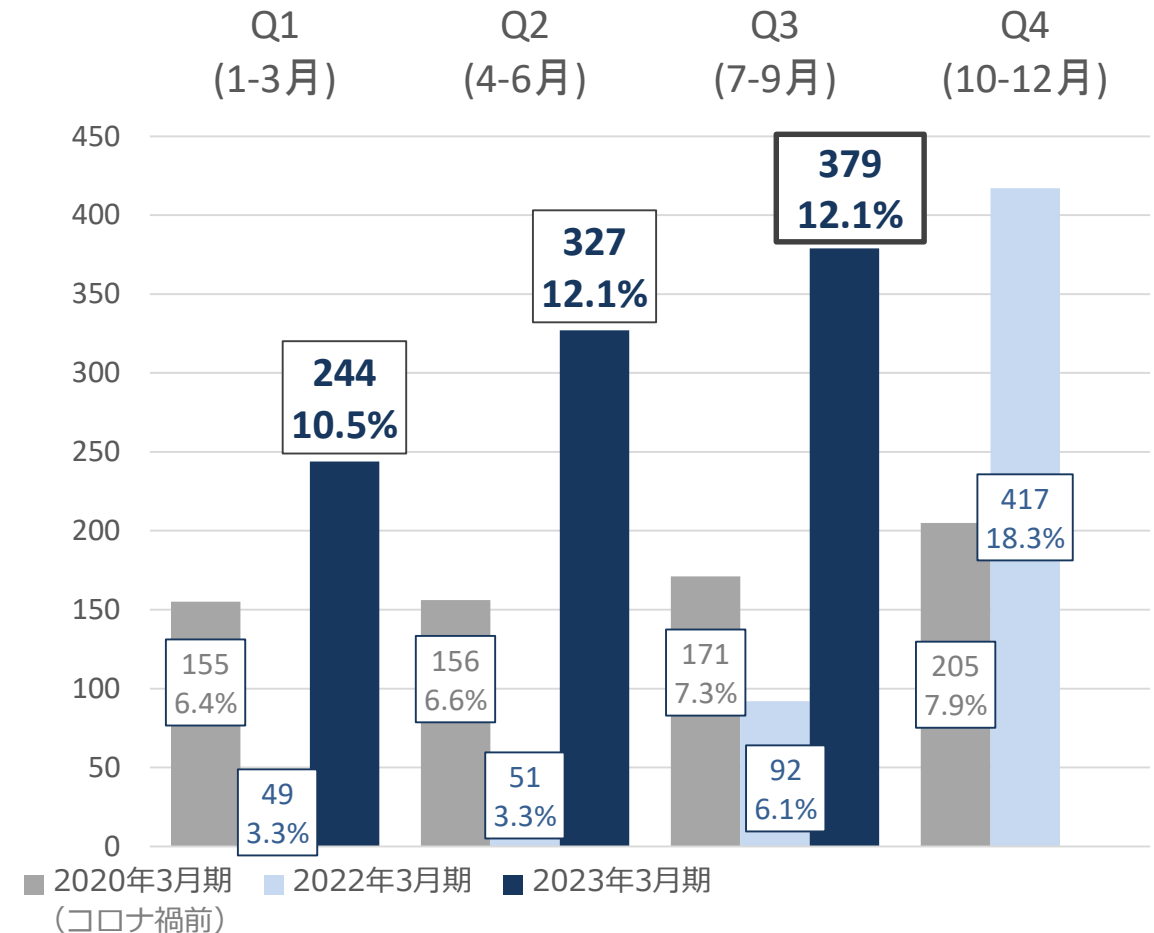
海外の売上高は、前年同期比80.0%増(為替影響は 20.2%)。年初は一部地域で感染拡大が見られたものの、早期に回復。Q3前年は東南アジア、オセアニアエリアが感染拡大の影響で低迷していたが、当期は大幅に回復
 営業利益は、原価や人件費のコントロールによりコロナ禍前を大幅に上回り392.1%増(為替影響は 14.5%)

売上高

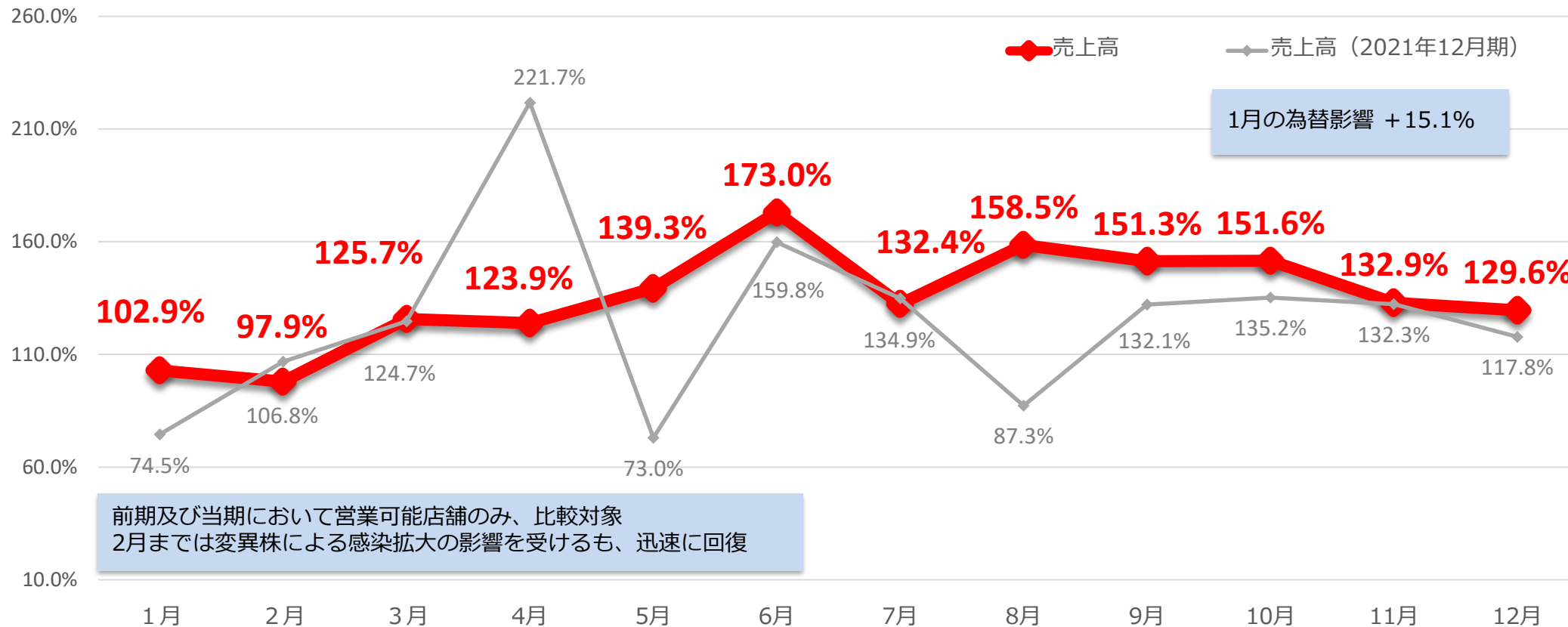


営業利益 (下段は営業利益率)

単位：百万円



2022年12月期 海外既存店の売上高/客数/客単価の推移



※累計は12月まで実績となります

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	23年1月
売上高	102.9%	97.9%	125.7%	123.9%	139.3%	173.0%	132.4%	158.5%	151.3%	151.6%	132.9%	129.6%	136.1%	152.8%
客数	92.1%	87.3%	100.4%	100.7%	110.3%	139.4%	106.9%	129.9%	119.7%	112.4%	103.2%	107.5%	108.2%	131.9%
客単価	111.7%	112.1%	125.2%	123.0%	126.3%	124.1%	123.9%	122.0%	126.4%	134.8%	128.9%	120.6%	125.7%	115.8%

■ 売上高

- ✓ 期間限定商品の販売のほか、価格改定やグランドメニュー内容の改定、デザートメニューの導入等を実施
- ✓ 東南アジア・オセアニアエリアは前年同期の感染拡大の影響から売上が大幅回復
- ✓ Q3は直営エリアで2店舗（シンガポール、オーストラリア）、ライセンスエリアで1店舗（オーストラリア）出店

■ 営業利益

- ✓ 原材料やエネルギー価格の高騰等、様々なインフレ要因を受け、各エリアにて価格改定やコストの調整を実施
- ✓ 国内同様にモバイルオーダーの導入等、DX推進で収益性が改善



IPPUDO New Zealand
ベジソバ



IPPUDO Thailand
麻辣湯



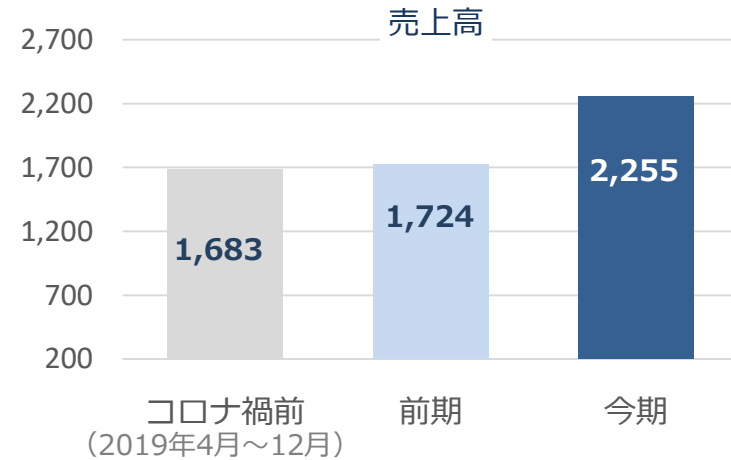
IPPUDO Hong Kong
うなぎ丼



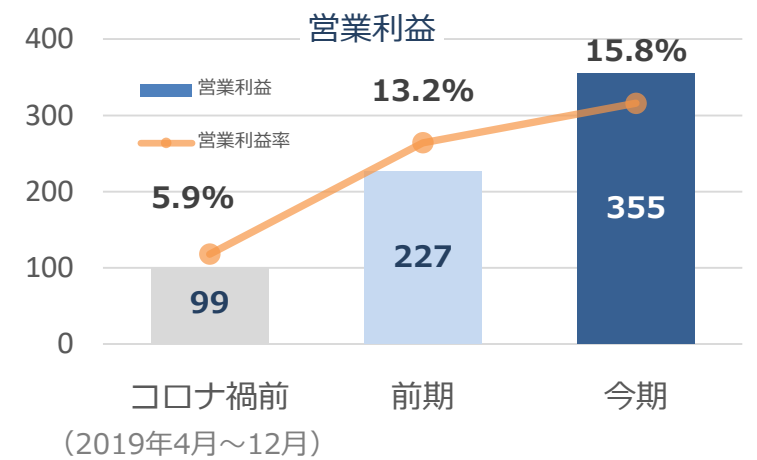
IPPUDO Singapore
日本酒イベント

商品販売

ECサイトや一風堂関連商品、海外商品の販売が堅調に推移、売上高は前年同期比30.8%増、営業利益は売上増により、128百万円増



売上高前年比 130.8%



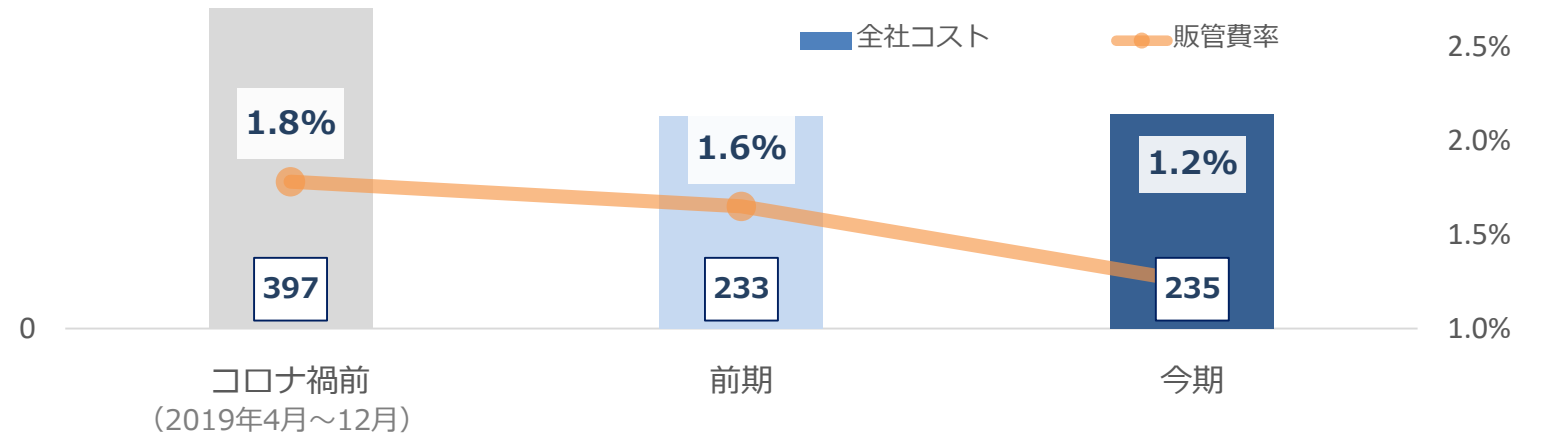
営業利益前年比 156.3%

全社コスト

連結売上高に対する販管費率1.2%と低水準を維持

※販管費率 = 全社コスト ÷ 連結売上高

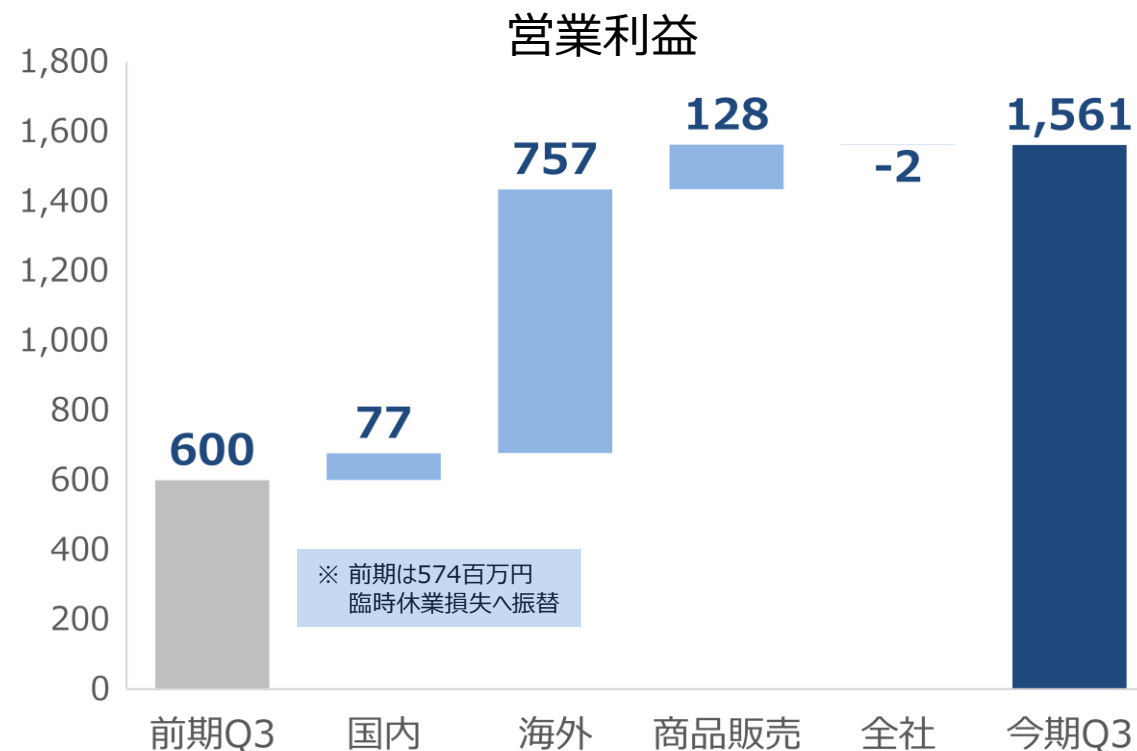
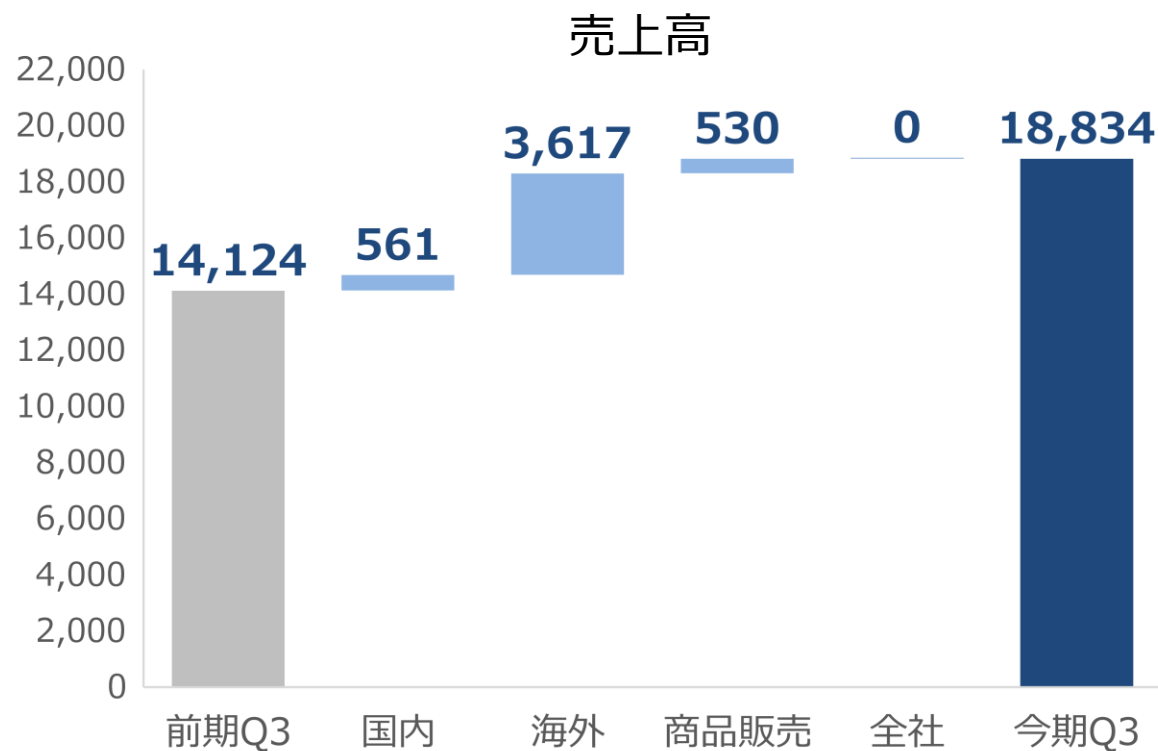
全社コスト及び販管費率



セグメント別売上高及び営業利益、営業利益率（前期比較）

売上、営業利益ともに前期と比較して海外の回復が顕著となり、国内は緩やかな回復に留まる
商品販売は一風堂関連商品のBtoB営業強化、海外販売好調により伸長

単位：百万円



セグメント別営業利益率

	国内	海外	商品販売	全社	合計
今期Q3累計	5.8%	11.7%	15.8%	-	8.3%
前期Q3累計	5.2%	4.3%	13.2%	-	4.3%

業績回復と新株予約権行使による純資産の増加、有利子負債の減少により自己資本比率が41.7%に上昇。国内及び海外の出店増により固定資産が増加

単位：百万円

	2022年 3月末	2022年 12月末	GAP
流動資産	6,650	8,727	+2,076
うち現金及び預金	4,773	6,265	+1,491
有形固定資産	5,703	5,971	+267
無形固定資産	177	162	-15
投資その他の資産	2,739	2,785	+45
固定資産	8,620	8,918	+297
資産合計	15,271	17,645	+2,374

■ 資産	
・ 現金及び預金の増加	+1,491百万円
・ 出店等による有形固定資産の取得	+ 267百万円
・ 資本提携等による投資有価証券の増加	+ 126百万円

	2022年 3月末	2022年 12月末	GAP
負債合計	11,470	10,294	-1,176
うち短期借入金	2,500	2,550	+50
うち長期借入金	4,838	3,424	-1,413
株主資本	3,647	6,801	+3,153
その他包括利益累計額	144	549	+405
新株予約権	8	0	-8
純資産合計	3,800	7,350	+3,550
負債純資産合計	15,271	17,645	+2,374

■ 負債	
・ 有利子負債の減少	-1,375百万円
・ 未払金の減少	- 282百万円
・ 買掛金の増加	+ 278百万円

■ 純資産	
・ 資本金及び資本剰余金の増加	+1,949百万円
・ 利益剰余金の増加	+1,201百万円

※自己資本比率41.7%（2022年3月末24.8%）

単位：百万円	実績	修正計画	前期実績 2022年3月期	コロナ禍前実績 2020年3月期
売上高	18,834	18,385	14,124	22,293
前年対比成長率	+33.3%	-	-	-
売上総利益	13,217	-	9,973	15,791
販売費及び一般管理費	11,656	-	9,372	15,086
営業利益	1,561	1,298	600	704
営業利益率	8.3%	7.1%	4.3%	3.2%
経常利益	1,609	1,425	599	658
経常利益率	8.5%	7.9%	4.2%	3.0%
税金等調整前当期純利益	1,651	-	371	634
親会社株主に帰属する当期純利益	1,201	1,084	134	530
当期純利益率	6.4%	5.9%	1.0%	2.4%

新店舗オープン (10月~12月)

国内において一風堂4店舗、海外において一風堂5店舗を出店



一風堂 ゆめモール西条店



一風堂 四条烏丸店



一風堂 健軍東町店



一風堂KAY 発寒店



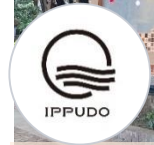
IPPUDO EXPRESS
Uptown Damansara



IPPUDO 台湾
三井アウトレットパーク林口



IPPUDO SYDNEY
World Square



IPPUDO THAILAND
Icon Siam

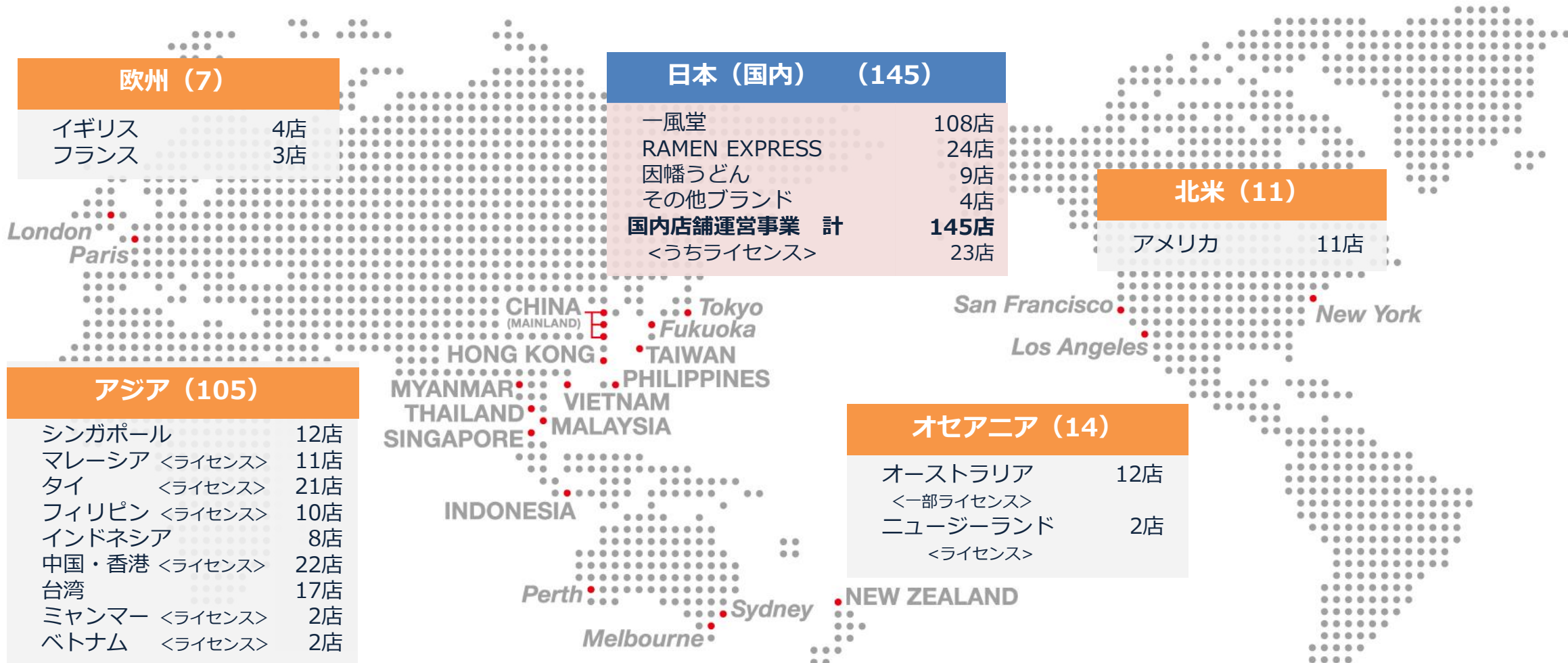


IPPUDO INDONESIA
Mall Kelapa Gading

Global 15ヶ国・地域 Total 282 店舗

(前期末からの増減+5店舗)

	直営	ライセンス	合計
国内	122	23	145
海外	64	73	137
合計	186	96	282





創業37周年を記念しイベントを実施



創業祭の一環として「一風堂ラーメン総選挙2022」で1位に輝いた「醤油豚骨」を復刻販売



JR上野駅「拉麵STAND」イメージ

JR上野駅「拉麵STAND」に常設された自動販売調理器「Yo-kai Express」の新商品として「燕三条 Se-Abura」をプロデュース



ANA国際線機内食として「プラントベースラーメン〜プラとん」を販売



冬の定番として好評の季節限定商品「味噌白丸」を販売



11月19日には「いい育児の日」に合わせ、お子様連れも気兼ねなく外食を楽しむ「カルガモプロジェクト」を開始

国内では、季節限定商品をECサイトで販売する他、コンビニエンスストアでは幅広い顧客のニーズに合わせた商品、量販店では自宅で本格的な味を楽しむことができる商品等を販売
海外では、乾麺タイプのプラントベースラーメンを量販店で販売し好調に推移

ECサイト（国内）



冬季限定販売

コンビニエンスストア・量販店（国内）



量販店（海外）



11月に一風堂キッチンカーを用いて「こども食堂」を開催し、ラーメンを無償提供
こどもの食を支え、「孤食」を減らすだけでなく、地域の子ども同士・親同士のコミュニケーションの場としての機能をも果たす

食を通して

世界をもっと笑顔にしたい

ありがとうと言い合える

温かみのある社会をつくりたい

力の源グループは「食を通して新しい価値を創造し

『笑顔』と『ありがとう』とともに世界中に伝えていく。」ことを

創業の精神に掲げる企業として、

これまで社会や環境に貢献できる取り組みを行なってきました。

わたしたちは今後もこの想いを胸に、

社会がより良い姿で在り続けられるよう、積極的に行動していきます

以下のリンクからご覧ください

[力の源グループのSDGsへの取り組みに関するお知らせ](#)



主催:おおのじょうおとなりシップ 大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業
共催:NPO法人共働のまち大野城 おおのじょうMONO創りLab

11月20日(日)のこども食堂
(無料・予約制・250食)は

 一風堂

キッチントラックが来るよ！
マルシェ&フリマ&WS同時開催！（入場無料）

11月20日（日）場所:北コミュニティセンター
お食事の時間:11時～14時
Meets Festival（マルシェ）10時～15時

おいしいラーメンをその場で作っていただくため、お時間に余裕を持ってお越しください☆

1月以降の取組みについて

1月17日より2022年より冬の定番として好評の「味噌赤丸」を期間限定販売

2月には一風堂ルミネエスト新宿店にてプラントベースラーメン「濃厚スパイシー辛味噌」ラーメンを限定販売

3月21日から名島亭が新横浜ラーメン博物館の30周年記念イベントとして期間限定で出店



一風堂
炙りチャーシュー、
真冬の濃厚味噌。

味噌赤丸

なくなり次第終了！
冬季限定

味噌赤丸	特製味噌赤丸	麺大盛り
891円 (税込980円)	1,046円 (税込1,150円)	+137円 (税込150円)
〈炙り焼豚①枚〉 〈炙り焼豚②枚〉	③枚 ①枚 半熟煎玉子①玉	
1,173円 (税込1,290円)	1,219円 (税込1,340円)	

※一部のチャーシューは、高品質なタンパク質を含有しています。



Plant-Based

期間限定

濃厚スパイシー
辛味噌

¥1,091
(税込¥1,200)



2023年3月期（今期）計画

国内海外共に、新型コロナウイルス感染症や為替変動、原材料やエネルギー価格動向等に不安要素はあるものの、Q4以降も各施策の継続により、業績が堅調に推移することを見込む

単位：百万円

	2022年3月期 実績	2023年3月期 当初計画	2023年3月期 修正計画	前年比		2023年3月期 Q3	
				増加額	増加率	実績	進捗率
売上高	19,398	23,750	24,500	+5,102	+26.3%	18,834	76.9%
営業利益	1,050	1,383	1,710	+660	+62.8%	1,561	91.3%
経常利益	1,083	1,355	1,830	+747	+68.9%	1,609	87.9%
親会社株主に帰属する純利益	923	950	1,350	+427	+46.2%	1,201	88.9%

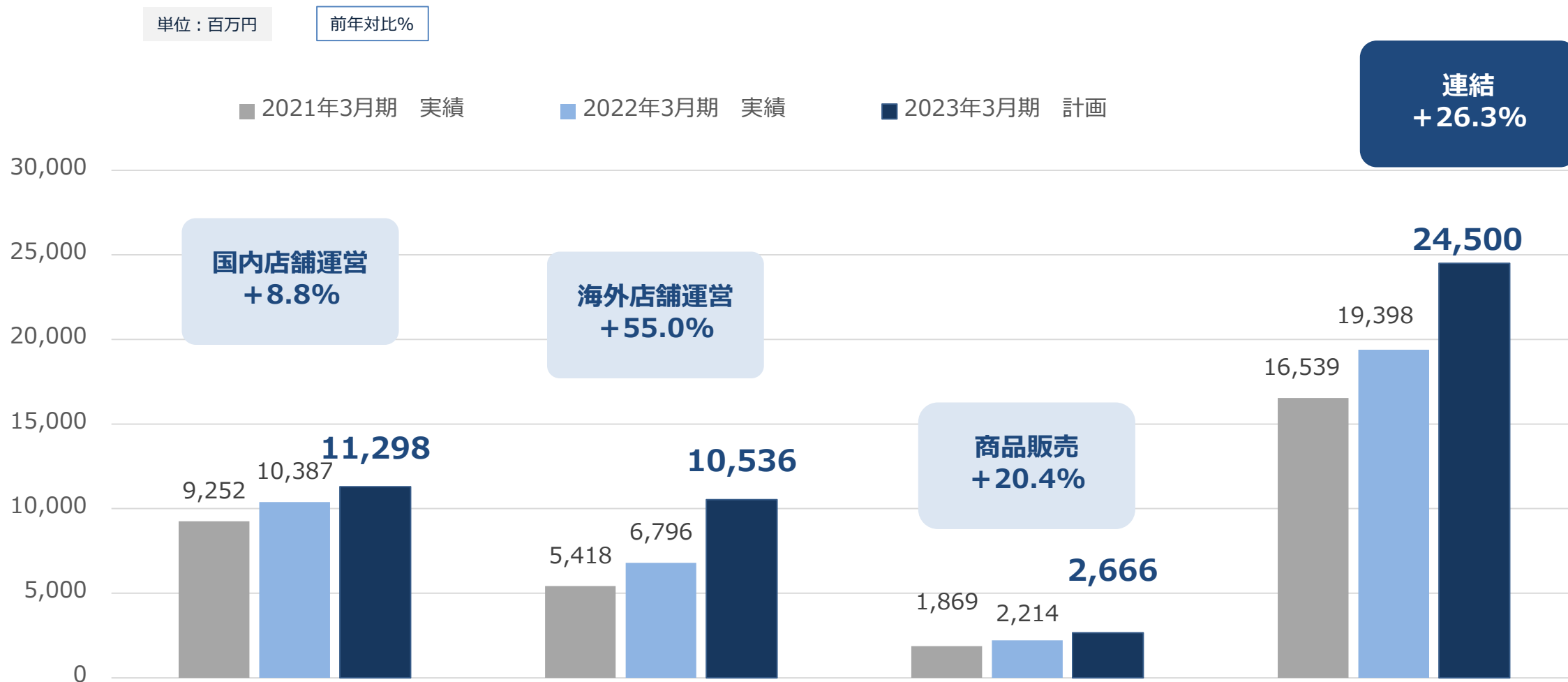
※ ロックダウンや営業規制に伴う、「臨時休業損失」や「補助金収入」は見込んでおりません

2023年3月期業績予想（売上高）

2022年11月14日開示
通期業績予想修正から変更はありません



Q3までと同様に、国内および海外店舗の売上回復、
一風堂関連商品販売の好調を維持し、売上増の見込み

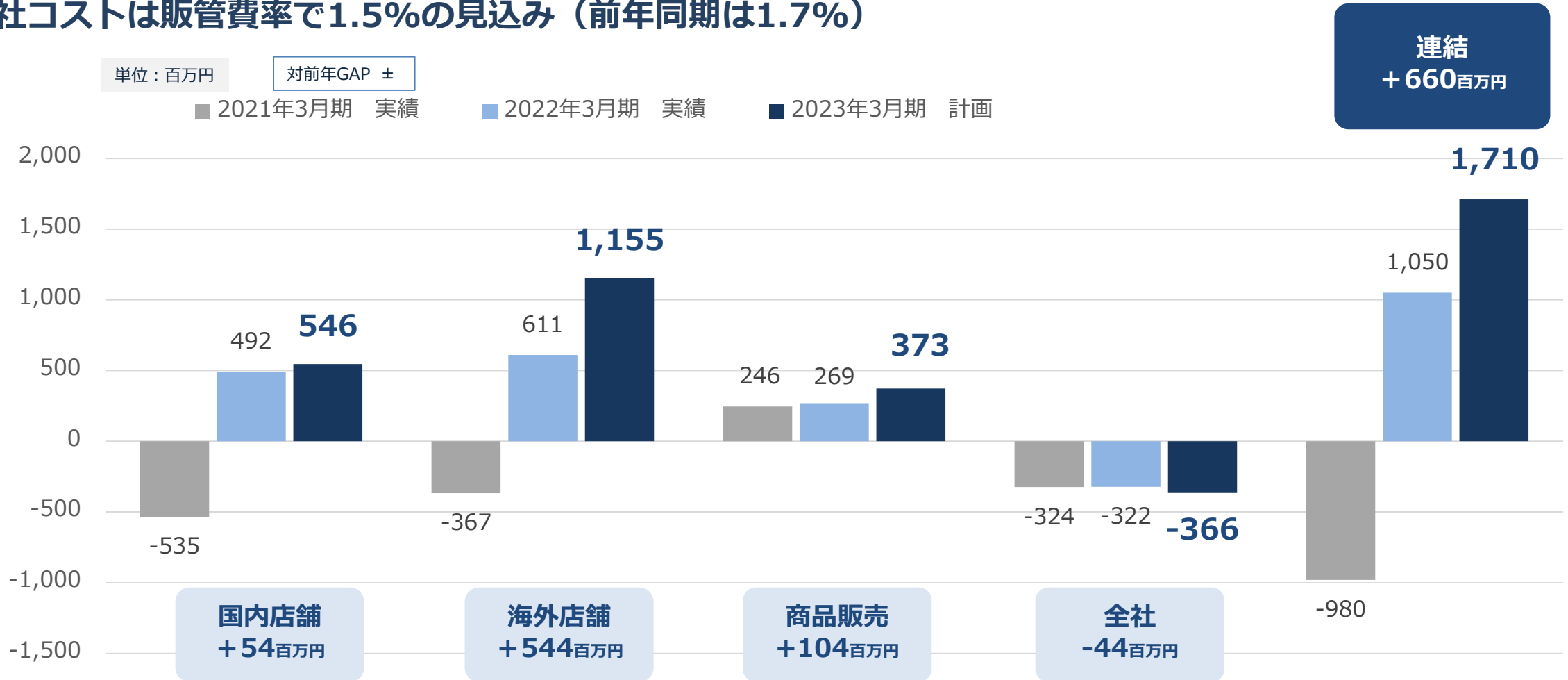


2023年3月期業績予想（営業利益）

2022年11月14日開示
 通期業績予想修正から変更はありません



Q4以降も、為替、原材料やエネルギー価格変動等の不安要素はあるものの、引き続きコストコントロールおよび、モバイルオーダーやモバイル決済等の各種DX施策の推進等により増益の見込み
 全社コストは販管費率で1.5%の見込み（前年同期は1.7%）

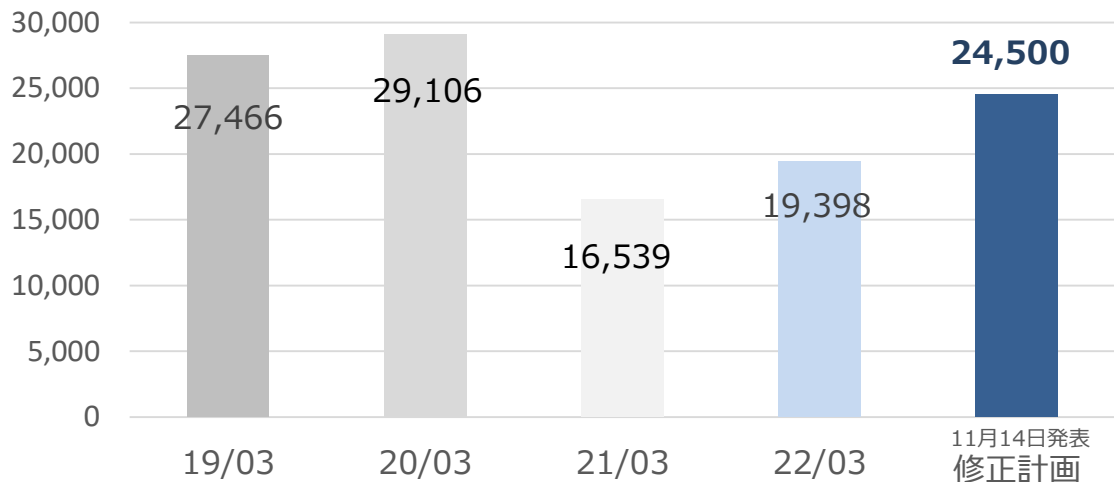


参考 経営指標 (5カ年)

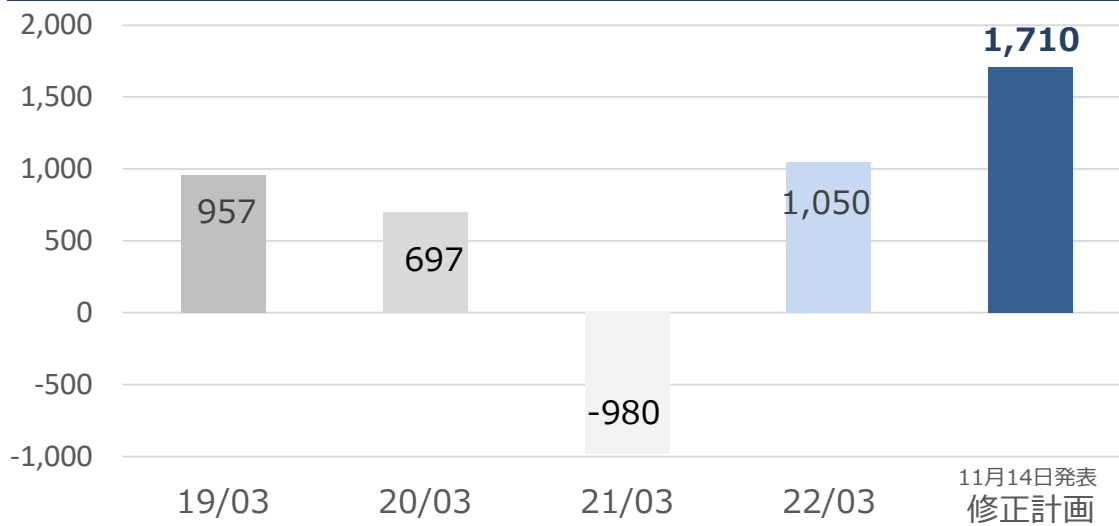
2022年11月14日開示
 通期業績予想修正から変更はありません



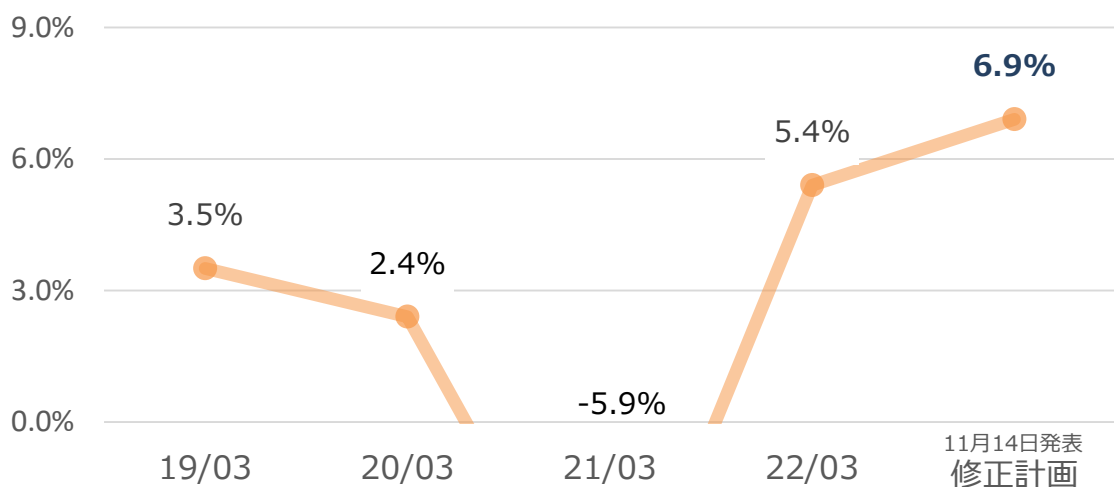
売上高



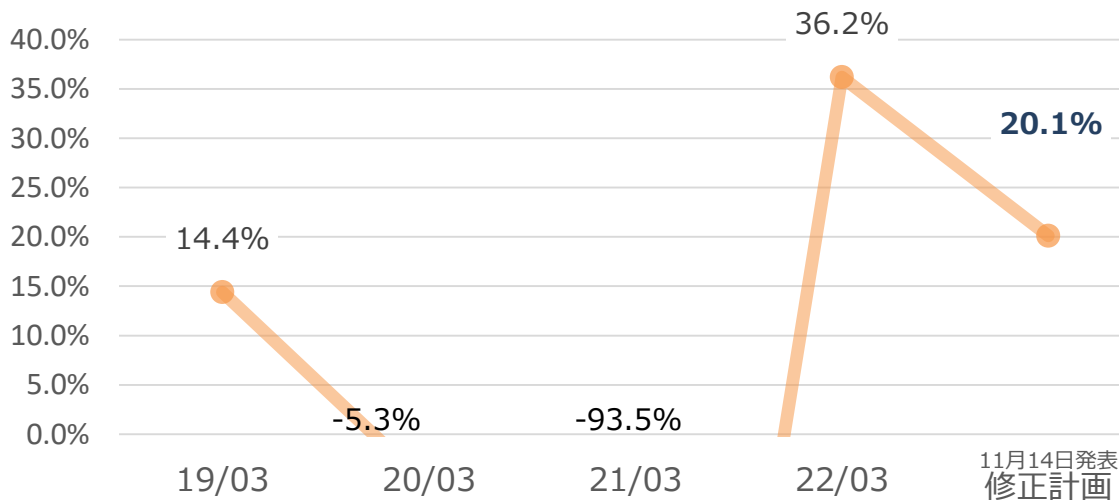
営業利益



営業利益率

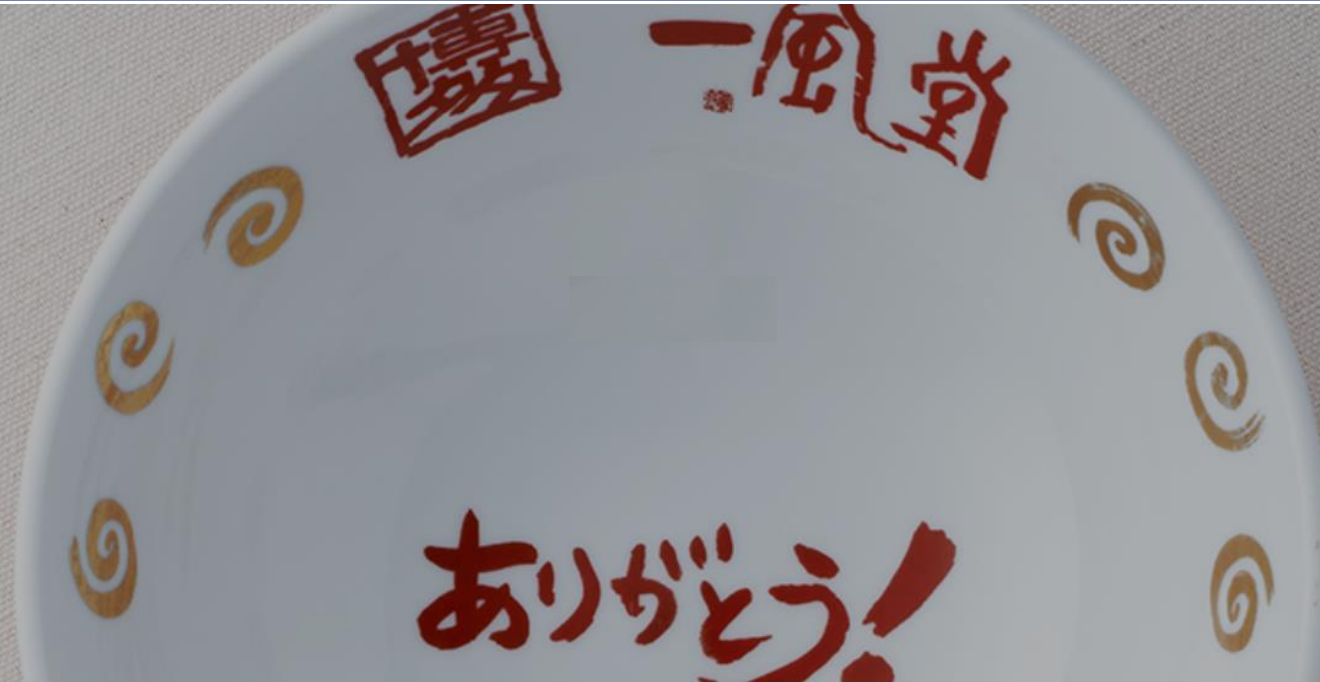


ROE



付属資料

3



食を通して新しい価値を創造し

「笑顔」と「ありがとう」とともに

世界中に伝えていく。

変わらないために、変わり続ける。

株式会社 力の源ホールディングス

【証券コード:3561】

- 所在地 福岡市中央区大名一丁目13番14号
- 設立 1986年（昭和61年）10月30日
- 資本金 31億 1,598万円（発行済株式数：30,063,400株）
- 決算期 3月
- 従業員数 23名（連結488名） ※臨時従業員除く
- 役員構成

代表取締役社長		河原 成美	Mr. Shigemi Kawahara
取締役		中尾 徹	Mr. Toru Nakao
取締役 CSO		山根 智之	Mr. Tomoyuki Yamane
取締役（監査等委員）		齋藤 晃宏	Mr. Akihiro Saito
取締役（監査等委員／社外）	独立役員	辻 哲哉	Mr. Tetsuya Tsuji
取締役（監査等委員／社外）	独立役員	田鍋 晋二	Mr. Shinji Tanabe

（2022年12月末現在）

原点の一杯
白丸元味



白丸元味

原点の一杯

創業当時からの味を今に引き継ぐ、一風堂の豚骨ラーメンの本流であり、原点の味。

シンプルな豚骨の旨味を極限まで抽出した豊かで香り高いシルキーなスープに、小麦本来の風味が香る博多の細麺がマッチします。

革新の一杯
赤丸新味



赤丸新味

革新の一杯

特製の香味油と辛みそを加えることで、一杯のラーメンの中でいくつもの味の奥行きと調和を楽しめます。

白丸が正統派ならば、赤丸新味は豚骨ラーメンの可能性を広げた“革新派”。

コクと深みを追求した、一風堂の自信作です。

極からか麺



極からか麺

刺激の一杯

1989年に大名本店で誕生したスパイシーな豚骨ラーメン。

シルキーな豚骨スープに、特製ラー油と香油を合わせ辛味とコクをプラスし、数種類のスパイスを合わせた肉味噌と「シーズニング天かす」を大胆にトッピング。

別皿で添えた「胡麻ばくだん」を途中で溶かすと、担担麺風に味が変わります。

世界中に笑顔とありがとうを



1985.10.16

創業：福岡市中央区大名に「博多 一風堂」を1号店をオープン

1979.11

福岡市博多区に レストランバー「アフターザレイン」をオープン

1994.3

横浜市の「新横浜ラーメン博物館」に出店。関東初進出

1995.4

東京 第1号店「一風堂 恵比寿店」をオープン

1997.1

テレビ東京「TVチャンピオン」にてラーメン職人選手権優勝。3連覇

2008.3

アメリカ・NYに、海外1号店をオープン

2009.5

シンガポールに、アジア1号店をオープン

2014.10

イギリス ロンドンに初出店（欧州初進出）

2015.10

創業30周年 記念イベント実施

2016.2

フランス パリに初出店

2017.3

東京証券取引所マザーズに株式を上場

2018.3

東京証券取引所市場第一部に変更

2018.11

海外100店舗を達成

2019.10

Global Leadership Conference開催

2022.4

東京証券取引所
プライム市場に移行

本資料は、株式会社力の源ホールディングス（以下「当社」）の企業情報の提供のために作成されたものであり、日本における当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料は事前の通知なく変更されることがあります。本資料またはその内容については、当社の事前の書面による同意がない限り、いかなる目的においても第三者が利用することはできません。

本資料に記載される業界、市場動向、または経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。

本資料に記載される当社グループの計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、現時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社グループの経営成績、財務状態、その他結果は、経済情勢、外食産業の市場動向、消費者の嗜好の変化、原材料価格の変動等により、本資料記載の内容またはそこから推測される内容と大きく異なることがあります。したがって、将来情報に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来情報に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。

